

職長研修Ⅱ

職場の活性化と生産性向上のために！

対象者 職場リーダー、班長及び係長（班長・係長歴3～5年程度）

講座のねらい 第一線監督者の使命である職場の活性化を実現するため、リーダーとしてあるべき姿を自ら考え気付くことで、職場にふさわしい行動を身に付けます。

内容・カリキュラム

- 職長の役割とリーダーシップ（リーダーのあるべき姿を個人ワーク、グループワークで学ぶ）
 - QCサークル活動の実践（小集団活動を個人ワーク、グループワークで学ぶ）
 - 現場管理（現場管理のポイント、リーダーとしてやるべきことなどを学ぶ）
 - 改善活動（あるべき姿と現状から問題と課題を明確にすることを学ぶ）
 - 部下育成（ティーチングとコーチング、コミュニケーションスキルなどを学ぶ）
 - 安全と環境（工場安全、交通安全、防災、健康管理、ヒューマンエラーなどを組織で考えることを学ぶ）
- 他

開催日 【第1回】令和4年9月21日（水）・22日（木）2日間
【第2回】令和5年1月18日（水）・19日（木）2日間
各回とも午前9時30分～午後4時30分 計12時間 定員18名程度

受講料 会員：17,000円 非会員：20,400円

人事考課者研修

「質の高い」人事考課を通じて、
人材育成・組織力アップにつなげていこう！

対象者 人事考課者全般（第一次考課者を主体）

講座のねらい 労働環境が激変する昨今、人事考課をはじめとする人事評価制度も、「人材育成」の視点が求められる時代になってきました。その中で、「第一次考課の重要性」が改めて問われており、人事考課者として新たに就任された方も、今までの人事考課を振り返りたい方にとっても、本研修・訓練は大変大きな意味を持ちます。

本研修では、DVDやグループワークなどを活用し、実践的な考課者訓練を通じて、「絶対考課の重要性」を体感いただき、「組織の成長に貢献できる」考課者の育成を目指します。

内容・カリキュラム

- 企業が、人事評価制度に「求めるもの」とは？
- 考課者として必要な、「評価する際の姿勢」と「育成の観点」
- 人事考課に必要な「絶対考課」とは？
- 評価の流れとルール（選択基準の理解と調整、行動・要素・段階の選択）
- 人事考課に関するケーススタディ（個人・グループワーク）
- 「育成」に必要な面接制度の活用（ケーススタディ含む） 他

開催日 令和4年9月28日（水）・29日（木）2日間
午前9時30分～午後4時30分 計12時間 定員18名程度

受講料 会員：17,000円 非会員：20,400円